

## 「肝がん研修会」を開催しました

福山・府中地域保健対策協議会 健康増進計画委員会では、健康ひろしま21圏域計画の重点課題である「がん・生活習慣病の発症、重症化予防」の一環として、健康ひろしま21圏域計画推進に係る「肝がん」研修会を開催しました。

**開催日時** 平成29年11月22日(水) 19:30~21:00  
**開催場所** 福山市医師会館 4階 演習室  
**主催** 福山・府中地域保健対策協議会 健康増進計画委員会  
**参加者数** 47名

### ● プログラム

19:30 開会あいさつ

福山・府中地域保健対策協議会 健康増進計画委員会  
委員長 谷 秀樹 先生

#### 【情報提供】

「広島県における肝がん予防の推進 ~広島県の肝炎対策~」  
広島県健康福祉局 薬務課 肝炎対策グループ  
主査 源内 智子 氏

#### 【講演】

「ウイルス性肝炎の治療に関する最新の知見」  
福山市民病院 院長 坂口 孝作 先生

21:00 閉会あいさつ

福山・府中地域保健対策協議会 健康増進計画委員会  
委員長 谷 秀樹 先生

【谷委員長 あいさつ】



#### 【情報提供】

広島県健康福祉局 薬務課 肝炎対策グループ 主査 源内 智子氏から、広島県における肝がん予防の推進として、広島県の肝炎対策について情報提供がありました。

広島県の肝がんの現状、県の肝炎対策の沿革、平成28年度に策定された第3次肝炎対策計画と各施策に関する内容で、新たな感染の防止に向けた啓発やB型肝炎ワクチン定期接種の推進、肝炎ウイルス検査の受検促進、肝炎ウイルス検査後のフォローアップ体制の重要性について説明を受けました。

【源内氏の情報提供の様子】



#### 【講演】

福山市民病院 院長 坂口孝作先生から「ウイルス性肝炎の治療に関する最新の知見」と題した御講演がありました。

ウイルス性肝炎の現状や病態、最新の治療について、幅広い内容をわかりやすく御講演いただきました。

講演後には、参加者からの質問にも丁寧に回答をして頂きました。参加者からは、「治療の最新情報を聞くことができて大変参考になった。」「まずは肝炎ウイルス検査を受けること、そして感染していることがわかったら専門医療機関へ受診し、治療を継続する重要性がよく理解できた。」などたくさんの意見が寄せられました。

【坂口先生の御講演の様子】

